

## 子どもは誰が育てる？ 子どものしつけは誰がする？

5月21・22日の両日、玉川大学を会場に、日本保育学会第64回大会が行われました。子どもたちが幸せに成長発達できるよう、多角的に研究・実践を交流したい、その成果を広く社会に発信していくことを目的にしています。

未曾有の大震災・大津波・拡大する放射能汚染・・・と難題を抱えた時期に開かれた大会では、子どもを誰が育てるか？が大きく問われる場ともなりました。

阪神・淡路大地震の経験から、両親を失った子どもが肉親ではなくとも暖かく育てられることによって、しっかり社会に巣立っていったことが話されました。またいわき市の私立幼稚園代表からは「幼い子どもには安心できる場と人を！」とそのような条件を欠いた困難な状況下で実施している保育の実況が報告されました。

今、日本の抱えている困難を乗り越えるために、社会が困難を抱えた子どもたちに暖かい支援の手を惜しまないこと、また今、子どもを育てている親たちは、困難な状況に立ち向かっていける自己信頼と自立心のある子どもを育てることが求められます。改めて家庭でのしつけにも目を向けなおしてみる必要がありそうですね。

## 歯科予防の話

“虫歯予防デー”に先駆け、保健センターより歯科衛生士さんお2人においでいただきました。虫歯予防には“小さいうちから甘い清涼飲料水や飴等は、なるべく与えない方が望ましい”こと、子どもに合った歯ブラシを使う必要のあること（家庭より持参した歯ブラシが合っているかどうか確認）、心地よくは歯磨きするコツを教えてもらいました。また実際に歯ブラシを1人ひとりプレゼントしてもらい、それで歯磨きの仕方を練習したりして、中身の濃い講座となりました。

講座が終わった後も質問にトントンとスタッフルームの戸をたたかれた方もあり、歯に対する関心の高さが感じられました。

当日は飛び入りも含めて26組58名の方が参加され、にぎやかな講座になりました。

歯科衛生士さん、ありがとうございました。



## 作って遊ぼう牛乳パックの花器を使ってのアレンジメント

テーブルに花を！！

お花っていいですね…。たった一輪あるだけで何て華やかで幸せなんでしょう…

という訳で今回は気軽にお花を飾れるように・・・と生クリームのパックに布を貼り好きな花をオアシスにさして…。



アレンジメント完成！！

## 幼稚園Q&A



子育てプレイス奥富の行事？として、お母さん方に評判の幼稚園見学会。

0-2歳までのお子さんをもつお母さん方と話し合っていて、「次の関心事は幼稚園入園」と分かって始めたものです。

見学したいと要望のあった園に事前に

お願いをして、数人のグループでじっくり見学させていただきます。その準備として、どんな幼稚園に行かせたい？、それはどうして？、就園までに家庭ですべきことは？など、諏訪NPO

代表を交えて話し合いました。「しつけをしてくれる園」という声には、「しつけは家庭で」という声も上がりました。

